

新響エレクトーンミュージアム2023ソロ

Shinkyō Electone Museum
2023 SOLO

— 実施要項 兼 申込書 —



新響株式会社

Shinkyō Electone Museum

2023 SOLO

多くのエレクトーン愛好者・学習者が、エレクトーンソロ演奏のステージ体験を通じて、「エレクトーンを演奏する楽しさ・喜び」を実感でき、また演奏者が自由でのびのびとエレクトーンを通して自己表現できる場、日頃の練習成果を発揮できる場とします。聴衆に感動を与えられる演奏を目指しましょう。

◆ソロ

日程	5月21日(日)	5月28日(日)	6月11日(日)	6月18日(日)
部門	フリースタイル	フェスティバル		
(対象年齢) 2023年5月時点の年齢	(年齢不問)	中学生 高校一般 (中学生・高校生以上)	小学生高学年 (小学4～6年生)	小学生低学年 (未就学児～小学3年生)
演奏時間	5分以内 (パフォーマンス含む)	5分以内	4分以内	4分以内
※制限時間内であれば、複数曲の演奏も可				
会場	新響楽器 西宮北口オーパス店 オーパスホール			
参加費	8,800円(税込) 【フリースタイル部門の共演者は4,400円(税込)】			

◆ソロファイナル

日程	7月1日(土)		7月2日(日)	
部門	フェスティバル部門 小学生低学年の部	フリースタイル部門	フェスティバル部門 小学生高学年の部・中学生の部・高校一般の部	
会場	新響楽器 西宮北口オーパス店 オーパスホール			
参加費	11,000円(税込) 【フリースタイル部門の共演者は5,500円(税込)】			

フリースタイル部門

演奏だけでなく歌や踊りなどのパフォーマンス、他楽器とのセッションなど幅広く自由な発想でエレクトーン演奏を楽しむ部門。

フェスティバル部門

エレクトーンの演奏を楽しみながらも、ステージでの演奏を通じてステップアップを目指す部門。

Shinkyō Electone Museum (EM) 2023 SOLO 参加要項

参加資格

■新響生徒・jet講師生徒・OTC会員生徒・新響講師・jet講師・OTC会員

使用機種

■STAGEA ELS-02 カスタムモデル または プロフェッショナルモデルのうち、いずれか1台を選択

※エレクトーン本体の蓋（譜面板）は取り外しております。

※椅子はいつでもプロフェッショナルモデル用の椅子（ELSU-B02X）を標準設置いたします。

（ELS-02カスタムモデル用の椅子をご希望の方はお申し出により準備いたします。）

※使用者のない楽器については準備はございません。

演奏規定

■フェスティバル部門

・エレクトーンソロ演奏のみ。

・他楽器の演奏や、歌を歌うことはできません。（サンバホイッスル等の小物持込もできません。）

・エレクトーンのMDR機能についてはレジストレーション情報の読み込みのみとし、AUTOデータの使用は不可とします。

よって、以下のAUTOデータを使用するレジストレーション情報の読み込みは不可とします。

*SEQボタンのON情報 *リズムSTART/STOP情報 *メモリー1～16のチェンジ情報

*ネクストユニットの情報 *再生時のテンポパーセント情報

小学生低学年の部のみベース録音を可とします。演奏を華美にするものではなく、あくまでも補助としての使用といたします。

本人の演奏による録音が望ましいですが、難しい場合は本人以外の演奏による録音も可とします。

但し、録音内容は、本人の演奏レベルに揃えてください。

録音演奏の場合は、その旨をプログラムに記載いたします。

・オーディオ機能、ガイド音声機能の使用は不可とします。

・演奏の際、楽器への付加物の使用は補助ペダル鍵盤、エクスペッション(Exp)用補助ペダルを除いて不可とします。

《既成アレンジ》

エレクトーン用として市販されている楽譜またはデータ、講座などで配布されたものを使用し演奏する場合。

市販の楽譜またはデータを元にアレンジを加えたもの。

レッスンで使用しているテキスト曲も可。小学生低学年部門では、グレード9～8級レベルを推奨いたします。

《オリジナルアレンジ》

市販されている楽譜またはデータを使用せず、本人（または講師）がアレンジしたもの。

同じ楽曲が市販されていても、その楽譜やデータは使用せず本人（または講師）でアレンジしたもの。自作曲含む。

■フリースタイル部門

・エレクトーンソロ演奏、又はエレクトーンソロ演奏を主体としながら、それに付随する歌や他楽器の演奏なども可とします。

・エレクトーンソロ演奏を主体としながら、他楽器とのプラス1セッションも可とします。

プラス1では、立奏用の鍵盤楽器（ポカロキーボード、ショルキー、アコーディオン等）とのコラボレーションも可とします。

※スタンドを使用する鍵盤楽器は不可。

・演奏補助機能の使用制限はありません。

・メンバー構成は、エレクトーン演奏者1名、またはエレクトーン演奏者1名プラス他楽器演奏者1名（最大2名）とします。

・オーディオ機能については、エレクトーン機能を使用した録音および自身で録音した音声のオーディオ再生のみ可とします。

CDなど外部音源の再生、またガイド音声機能の使用は不可とします。



■共演を含み、同一部門へ複数のエントリーはできません。

■フェスティバル部門・フリースタイル部門共通事項

MIDIコントロール設定	インターナル
本体スピーカー	フロントのみON
記憶媒体	USBフラッシュメモリー
タッチパネル操作音	OFF
補助ペダル鍵盤	主催者側で準備（持込不可）
Exp用補助ペダル	主催者側で準備（持込可）
マスターボリューム	2時半

演奏のポイント

エレクトーンの楽しさ・素晴らしさを、自分自身の思いとして表現できるステージを目指します。
「もう1度聴きたい！見たい！」と心に残る演奏をしましょう。

- ・選曲について 年齢や技術に応じて、表現したい内容が充分アピールできる曲を選びましょう。
- ・表現力 曲のイメージや、感じていることを観客にしっかりと伝えましょう。
- ・テクニック フレーズの歌い方、音色に応じた弾き方、タッチトーンやExpペダルの工夫などにより1つ1つの音を大切に演奏しましょう。
- ・ステージマナー ステージに出てから終わるまでの印象を大切にしましょう。

*フリースタイル部門では上記に加え、「パフォーマンスと演奏表現のバランスがとれていること」「パフォーマンスがその曲の表現として必要なものであるか」

選考

■フェスティバル部門

すべての演奏より各種の賞を選出いたします。
若干名を新響エレクトーンミュージアムソロファイナルへ推薦させていただきます。

■フリースタイル部門

すべての演奏、パフォーマンスより各種の賞を選出いたします。
若干名を新響エレクトーンミュージアムソロファイナルへ推薦させていただきます。

結果発表・新人賞および永年出演賞について

結果発表は当日、または後日、新響楽器ホームページに公開いたします。

該当の方へ、下記の賞をお贈りいたします。

《新人賞》

初めてエレクトーンミュージアムソロにご出演された方皆様へお贈りします。

《永年出演賞》

継続してエレクトーンを学び、エレクトーンミュージアムソロにチャレンジしたことを讃え、10、15、20回目の出演の方へお贈りします。

※申込用紙の所定の箇所に参加回数の記入をお願いします。

注意事項

演奏中のトラブル 何らかの原因で演奏が中断した場合は、最初から演奏を再開してください。（但し、再演は1回のみ）
演奏再開を希望されない場合は、審査の対象外となります。

開催当日に本人が演奏できない場合（学校行事・病気・遅刻など）は、参加できません。

万が一、本番の演奏時間に間に合わない場合は、次の演奏者が繰り上げて演奏を行い、その部の最後に演奏していただきます。
お申し込み後の返金は致しかねますので、予めご了承ください。

Shinkyō Electone Museum (EM) 2023 SOLO FINAL 参加要項

参加資格

Shinkyō Electone Museum 2023 ソロ にて推薦された方

日程・実施部門

7月1日(土)		7月2日(日)
フェスティバル部門	フリースタイル部門	フェスティバル部門
小学生低学年の部		小学生高学年の部・中学生の部・高校一般の部

会場

新響楽器 西宮北口オーパス店 オーパスホール

使用機種・演奏規定・演奏のポイント

※EMソロに準じます。

選考

■フェスティバル部門

すべての演奏より各種の賞を選出いたします。

受賞者の内、若干名をヤマハエレクトーンフェスティバルソロ部門兵庫地区大会へ推薦させていただきます。

なお、小学生低学年の部におけるベース録音を使用しての演奏は、推薦対象外となります。

・・・ヤマハエレクトーンフェスティバルソロ部門兵庫地区大会・・・

開催日：7月29日（土）、30日（日） ※部門分け未定 会場：神戸ファッション美術館オルビスホール

■フリースタイル部門

すべての演奏、パフォーマンスより各種の賞を選出いたします。

ヤマハエレクトーンフェスティバルソロ部門兵庫地区大会への推薦はございません。

結果発表・表彰

後日、新響楽器ホームページに公開いたします。

表彰式はございません。

注意事項

※EMソロに準じます。



エレクトーンイベントの選曲について

* 著作権を理解して演奏して頂くために、必ずご一読ください *

編曲演奏に関する著作権上のご注意

・「著作権」とは著作物を“複製・翻訳・放送・上映等”の方法により利用することに関する独占的な権利であり、著作権法はこれらの権利を著作者が専有することを規定しております。

音楽の場合、著作権者（＝楽曲の著作権を所有している作曲者・音楽出版社など）以外の者が著作権保護期間中の楽曲を演奏することは「他人の持ち物を利用させてもらう」ことであり、利用の形態（例えば、“オーケストラ曲のアレンジ”のように、原曲とは違う形にするケース）によっては、著作権者（＝その楽曲の持ち主）の了承を得られない場合や、特別な手続きを必要とする場合がございます。

・「原曲とは違う形に編曲することが認められない作品」をエレクトーンイベントの応募曲にすることはできません。

また、「エレクトーン用に編曲するために編曲許諾申請が必要な作品」を選曲する場合は、

参加者ご本人の責任で編曲許諾申請手続きを行ってください。

以前は許諾不要であっても、著作権の管理が再開された作品もありますので、必ず確認を行うようにしてください。

参考：2022年1月より、ジョージ・ガーシュイン（George Gershwin）の作品の一部の著作権管理が再開されています。

・なお、エレクトーンイベント参加申し込み～エレクトーンイベント当日までの期間中に、応募曲が「編曲が許諾されない作品であることが判明」したり「編曲許諾申請の不備が判明」するなど、演奏曲としてふさわしくない状況が生じた場合、やむを得ずその時点で参加を辞退、もしくは演奏楽曲を変更して頂くこととなります。申し込み後辞退された場合の参加費用の返金はございません。詳しくはヤマハエレクトーンフェスティバルHPをご参照ください。

（ヤマハエレクトーンフェスティバルで検索、またはQRコードからアクセスください。）



【プログラム記載の注意点】

- ヤマハミュージックメディアなどより出版されている譜面に関しましては、基本的には曲集に記載されている編曲者のみを記載ください。
- カットされたり、リピート省略など、ヤマハの要項に書かれている程度の編曲の場合の連名は不要です。
- 元々の曲にないフレーズなどを作曲して付け加えたものが、曲の中で大きなウェイトを占める場合などは、編曲者名を連名にしてください。
- ぷりんと楽譜などで一部アレンジ者の名前が記載されていないものは、編曲者を「ヤマハ」で表記してください。
- J-POPなどの場合、CDアルバムなどに書かれている編曲者は「エレクトーンアレンジの編曲者」ではございません。曲そのものの編曲者ではなく、「エレクトーンアレンジをした方の名前」を記載してください。

エレクトーンソロイベント 展開概要



